



西六小通信



令和6年10月31日発行 第7号

大田区立西六郷小学校

校長 明石 達也

TEL3732-9611 FAX3732-9613

<https://www.ota-school.ed.jp/nishirokugou-es/>



「協働する力」



校長 明石 達也

学校ホームページでもお伝えしている内容ですが、本校では毎週月曜日に代表委員が校門に立ち、「朝のあいさつ運動」をしています。火曜から金曜は校長一人が門に立ち、こどもたちを迎えていました。しかし、9月中旬からは4年生と6年生の児童が自主的に校門に来て、毎日「朝のあいさつ運動」をしてくれています。1か月以上この自主的な活動が続いていることが最近のうれしい出来事です。

さて、西六小通信9月号で、ウェルビーイングについて、「自分がなりたい姿をイメージとしてもちながら、自分の目標に向かって取り組むこと、その前向きな状態・気持ちであること」とお伝えしました。こどもたちには、全校朝会でウェルビーイングのことを、「チャレンジ」と「ニコニコ」の二つのイラストを見せながら、繰り返し次のように伝えています。

- ・「チャレンジ」：自分の目標をもって頑張ろう。
- ・「ニコニコ」：自分だけニコニコではなく、みんなと一緒にニコニコできるように頑張ろう。

今号では、みんなと一緒に頑張ることについてお伝えします。

学校は、こどもたちが生涯を豊かに生きるための基礎となる豊かな心や確かな学力、健やかな体をはぐくむ場であるとともに、様々な体験を通じて社会生活を営む上での力をはぐくむ場でもあります。将来、社会の担い手となるこどもたちに必要な力は、協働する力だと私は考えています。協働する力とは、多様な考え方を尊重しつつ、共通の目標に向かってみんなと一緒に取り組む力です。学級や学年、たてわり班、クラブ活動や委員会等、様々な集団での活動が学校ではあります。それぞれの集団には、自分と異なる考え方をもっている人がたくさんいます。そのような環境の中で、自分の思いや考えを大事にしつつ、他者とどのように関わっていくのかを学んでいくことになります。

協働する力を高めるには、話し合いを通して、「一人では思いつかなかったアイデアが生まれたこと」、「より効果的な解決策を見付けられたこと」などを経験したり、集団での活動で「それぞれの役割を精一杯取り組み、うまくできた」という達成感を味わったりする成功体験を重ねることが必要です。しかし、こどもたちが自分自身で協働したよさに気付かない場合も多々あるため、教師による価値づけが重要となってきます。よさを見取り、こどもたちに機会を逃さず伝えることで、協働する力が高まっていくのです。

11月15日・16日には音楽会があります。本校の特色である「歌声の響く学校」を代表する行事の一つです。そして、協働する力を高める絶好の機会でもあります。それぞれの役割を精一杯取り組み、みんなの声・音・心を合わせた音楽会を創り上げることを通して、こどもたちが成長する実りの秋となることを期待しています。保護者の皆様におかれましては、音楽会にお越しいただき、鑑賞で感じたことをこどもたちにお伝えください。

音楽会に向けて

音楽会は、日頃の音楽の学習の成果を発表し、音楽に対する関心・意欲を高めることや、互いに協力することを学ぶこと、音楽を愛好する心情を育てることを目的としています。

どの学年も、今まで学習してきたことを生かしながら、本番へ向けて練習を積み重ねています。自分が頑張ってきたことを保護者の皆様や、先生方に見ていただけることはもちろんのこと、他学年の演奏を鑑賞できることも、音楽会の魅力の一つです。こどもたちにとって素敵な経験となるよう、学習を重ねていきます。11月15日（金）は児童鑑賞日、16日（土）は保護者鑑賞日となっております。尚、詳しい内容につきましては、学校からのお知らせ等をご覧ください。

音楽専科

11月の予定



- 1日(金) 午前授業 就学時健康診断
- 3日(日) 文化の日
- 4日(月) 振替休日
- 5日(火) 委員会活動(卒業アルバム写真撮影)
- 6日(水) 6年以外午前授業
連合音楽会(5年)
研究授業(5校時:6年)
- 7日(木) チーム集会(掃除時間)
消防署見学(3年)
卒業アルバム個人写真撮影(6年)
- 8日(金) ユニセフ集会
- 11日(月) ユニセフ募金始
- 13日(水) ユニセフ募金終
- 14日(木) 音楽会リハーサル
- 15日(金) 音楽会【児童鑑賞日】
- 16日(土) 音楽会【保護者鑑賞日】
- 18日(月) 振替休業日
- 20日(水) 午前授業
- 22日(金) アレルギー会議
- 23日(土) 勤労感謝の日
- 25日(月) クラブ活動(卒業アルバム写真撮影予備)
持久走週間始(12月13日まで)
- 26日(火) 社会科見学(5年)
- 27日(水) 四組以外午前授業
研究授業(5校時:四組)
色覚検査(4年:希望者)
- 28日(木) 個人面談①
- 29日(金) 個人面談② 避難訓練(火災)
煙体験(2・3・5年・四組)



個人面談について

今年度も、個人面談(希望者)を設定させていただきました。今年度は11月28日(木)、29日(金)、12月3日(火)、5日(木)が面談実施日です。この面談は、2学期の学習や生活の様子を振り返り、冬休みや3学期以降そして来年度の学校生活、家庭生活に生かしていこうという趣旨によるものです。お子様の成長やこれからの課題について情報交換を行い、ご家庭と担任とで理解を深め合う機会にしたいと考えております。

教務主任

持久走週間について

11月25日(月)~12月13日(金)は、持久走週間です。20分休みに5分間走に取り組みます。持久走週間では、走ることに興味をもち、目標に向かって頑張る気持ちや持久力の向上を目指します。そのため、持久走カードを使用し、見通しをもち、目標を立てて頑張れるように工夫しています。

持久走担当

5年生 伊豆高原移動教室を終えて

10月7日(月)から9日(水)まで「友達と協力して、初めての宿泊行事を成功させよう」を学年スローガンに、伊豆高原学園移動教室へ行ってきました。

シャボテン公園で動物と触れ合い、星空観測やハイキングでは自然を感じることができました。他にも飯盒炊飯、キャンドルファイヤー、木のスプーン作りなど普段なかなかできない体験をすることができました。どの活動も自分一人の力だけではできず、友達と力を合わせて助け合いながら行わなければなりません。自然に手を添えたり、「手伝おうか」と声をかけたりすることもたちの姿を見ることができました。2泊3日、友達といつもよりも長い時間を過ごし、仲が更に深まった気がします。「楽しかった」の声がたくさん聞こえ、笑顔が見られた移動教室でした。

研究について

10月23日(水)2年生の生活科の研究授業を行いました。

単元名:とび出せ!町のたんけんたい

めあて:発表の練習を通して、伝えたい相手に合わせて自分たちの行った場所の魅力伝えられているか、発表内容を見直そう。

本単元は、「おおたの未来づくり」における1~4年生が身に付ける力、創造的な資質・能力の素地づくりのうち、「実社会で活躍する人などとの対話を大切にし、問題の発見・解決に資する情報収集にすすんで関わろうとする態度」を身に付けることを重点としました。

10月8日に保護者の方々にご協力いただき、雑色商店街周辺のお店・施設に取材へ行きました。その内容やお店の魅力を1年生により分かりやすく伝えるというねらいのもと授業を行いました。

相手の班の発表を真剣に聞きアドバイスカードに記入したり、もらったアドバイスをもとに自分たちの発表を見直したりする姿が見られ、1年生への発表に向けてさらに伝えたい気持ち、頑張る意欲が高まりました。